

政経研究 第五十二巻 索引

論 説

人材育成のための人事評価制度……………谷田部 光一…一（一）頁

財政規律と日本の長期費用……………坂井 吉良…一（八二）

欧州評議会のEDCプロジェクトにおける民主主義的
シティズンシップのコア・コンピテンシー……………石 井 健 司…二（三）

五百木良三の「世界綜合論」
——戦前期日本における自文化中心主義に関する一考察——……………石 川 徳 幸…二（四五）

政権交代と税制……………伊 藤 悟…二（七三）

ボリングブルックの反対党観
「愛国主義」を中心に……………入 江 正 俊…二（九九）

政党衰退論以降の政党研究……………岩 崎 正 洋…二（一二三）

条例の制定又は改廃の直接請求制度 ——来し方行く末の残された課題——	賀来健輔……二（一四七）
J・S・ミル『代議政治論』自筆草稿 （日本大学法学部図書館所蔵）について	川又祐……二（一六五）
ハリントンのオシアナ共和国モデルの一研究 ——『統治章典』との関係を中心に——	倉島隆……二（一八九）
アダム・スミスの初期思想と貧困の概念……	佐藤高尚……二（二四九）
日米安保条約にもとづく事前協議制度の原型……	信夫隆司……二（二七七）
トクヴィルと社会主義……	杉本竜也……二（三一五）
国策のあり方を問う沖縄県知事選 ——辺野古新基地建設の選挙への影響を中心にして——	照屋寛之……二（三五二）
排日移民法成立の背景 ——写真結婚の影響を中心に——	中村進……二（三八二）
ザメンホフとシオニズム……	長沼宗昭……二（四一三）

ニュージーランド・オンブズマンに関する一考察 ——行政苦情救済の展開とガバナンス——	福島康仁…二(四三七)
権力が守る犯罪………	船山泰範…二(四六七)
社会規範を設計する法システム………	松島雪江…二(四九五)
第一次EEC加盟申請と政党政治 ——イギリス労働党の動揺——	三澤真明…二(五二一)
ツールリズムの視点からみた「メディアとしての絵葉書」の再検討 ——戦前期のハルビンに関連する絵葉書を事例として——	毛利康秀…二(五四五)
アダム・スミスにおける民衆と教育………	山口正春…二(五七五)
沖縄県の義務教育教科書採択地区を通してみた平成の大合併と広域行政 ——八重山地区の教科書問題を中心として——	山田光矢…二(六〇三)
ラディカル・デモクラシーと「民主的なもの」 ——フェミニズム政治理論の視座から——	山田竜作…二(六三五)

中国共産党の意思決定過程

——党の全国代表大会報告の作成過程を中心にして——

山本賢二……二（六六五）

デーヴィッド・キャメロンの「大きな社会」構想とイギリス保守主義

渡辺容一郎……二（七一一）

日本企業における人事等級制度と役職昇進制度の実態

谷田部光一……三（一一）

中間層の所得と所得再分配費用

坂井吉良……三（八四）

二〇一五年イギリス総選挙に関する一考察

——労働党の敗因と二大政党の課題——

渡辺容一郎……四（一一）

戦後ヨーロッパ統合とイギリス労働党

——ヨーロッパ統合をめぐる政党政治——

三澤真明……四（四五）

観光インタナショナルシップの多変量解析による国際比較

——主成分分析による観光インタナショナルシップの日米独比較——

太田和男……四（七二）

翻 訳

- 「ファイト・ルートヴィヒ・フォン・ゼッケンドルフ」ヨハン・ペーター・ニケロン著
『有名な学者のこぼれ話と著書に関する情報』……………フリードリヒ・エバーハルト・ラムバハ編…四（九九）
（第十七巻、一七五八年、ハレ、出版、Ch・P・フランケン）川又祐訳

研究ノート

- 企業情報開示に関するひとつの考察……………田中襄一…一（三一）
——証券アナリストの視点から——

- 現代抑止論…R・リユーレ氏の理解する抑止論を中心に……………小林宏晨…三（四一）
沖縄の施政権移行期に交わされた密約……………信夫隆司…四（二九）